

# 技術を核にした新たな価値と事業の創造を担う 技術イノベーター育成の考え方と進め方

## プログラム

### ■開催にあたって■

技術イノベーターとは、技術革新をおこす人材ではありません。技術を核に新たな顧客価値の創造と事業の具現化を担う人材、すなわちイノベーションをおこす人材です。今、多くのものづくり企業では、技術イノベーターをどのように育成していくか、そのための施策をどのように進めていくかについて強い課題認識を持っています。本セミナーでは、技術イノベーター育成のための考え方とR&D現場における取り組みの進め方について、(株)ケミストリーキューブが開発した実践的な手法を中心に、事例を交えながら解説します。

## 《開催要領》

※講師とご同業の方のご参加はお断りする場合がございます。※最少催行人数に満たない場合、開催中止とさせて頂く場合がございます。

日時▶ 2019年 12月4日(水) 10:00~17:00

会場▶ 企業研究会セミナールーム(東京:麹町)

## 《ご参加頂きたい方》

ものづくり企業・技術系企業の経営者、CTO、研究開発部門長、マネージャー・リーダー、技術者・研究者、技術・開発企画部門長・スタッフ特に、下記の課題認識をお持ちの方。・技術イノベーターとして必要な能力、マインドを学びたい／・技術イノベーターを育成する取り組みをR&Dのなかで取り組みたい／・イノベーションに取り組む技術者、研究者のスキルとマインドを高めたい／・MOT、テクノロジーマネジメントを担う人材を育成したい／・オープンイノベーションに取り組みを加速したい／・新たな事業及び顧客価値につながるR&Dテーマを設定したい／・R&D現場にイノベーションを生み出す組織文化をつくりたい

講師 株式会社ケミストリーキューブ 代表取締役 平木肇 氏

**講師紹介**  
92年筑波大学を卒業、シャープ(株)入社。エンジニアとして先端電子デバイスの研究開発・製品開発・生産技術開発に取り組む。通産省(当時)主幹の次世代研究プロジェクトに参画。99年(株)日本能率協会コンサルティング入社。14年間にわたり、技術経営(MOT)、イノベーションマネジメント、研究開発(R&D)マネジメントを主領域としたコンサルティングに従事。2014年(株)ケミストリーキューブ設立。“技術人材の知恵を、価値を創り出す力に変える”をコンセプトとして、ものづくり企業・技術系企業の技術力・価値創造力の強化と人材の開発を支援している。



《申込方法》 当会ホームページ (<https://www.bri.or.jp>) からお申し込み下さい。

企業研究会Q 検索

■受講料: 1名(税込・昼食代含) ※申込書をFAXでご送信いただく際は、ご使用のFAX機の使用状況(0発信の有無など)をご確認の上、FAX番号をお間違えないようご注意ください。

正会員	41,800円(本体価格 38,000円)	一般	46,200円(本体価格 42,000円)
-----	-----------------------	----	-----------------------

191120-1010 (※) 技術イノベーター育成の考え方と進め方

ふりがな 会社名			
住所			
TEL	FAX		
ふりがな ご氏名	所 役	属 職	
E-mail			

※申込書にご記入頂いた個人情報は、本研究会に関する確認・連絡および当会主催事業のご案内をお送りする際に利用させていただきます。

■申込・参加要領 : 当会ホームページからお申込みください。FAX、または下記担当者宛E-mailからもお申込み頂けます。

後日(開催日1週間~10日前までに)受講票・請求書をお送り致します。

※よくあるご質問(FAQ)は当会HPにてご確認いただけます。(TOP)→[公開セミナー]→[よくあるご質問]

※お申し込み後のキャンセルはお受け致しかねますので、ご都合が悪くなった場合、代理出席をお願いします。

■お申込・お問合わせ先: 企業研究会 セミナー事業グループ 担当/民秋 E-mail: [tamiaki@bri.or.jp](mailto:tamiaki@bri.or.jp)

TEL: 03-5215-3514 FAX: 03-5215-0951 〒102-0083 東京都千代田区麹町5-7-2 MFPR 麹町ビル2F 【DM変更連絡】03-5215-3512

### 1. 技術イノベーター育成の考え方

- ものづくり企業を取り巻く変化
- イノベーションとは「価値の創造と具現化」
- 変化するR&Dの役割と現場の現実と悩み
- 技術イノベーターとは
- 技術イノベーターに求められるスキルとマインド
- ~目利き、革新マインド、コミュニケーション~
- アクティブラーニング ~人材育成の基本は経験学習~

### 2. 技術イノベーター育成のための現場の取り組み

- 経営と現場が連動した仕掛けづくり
- 少人数チームによるイノベーション活動
- チームで取り組むことの重要性
- 真の狙いはイノベーションを生み出す組織文化づくり
- イノベーションチームが取り組む3つの実践モジュール
- ① 自社技術の構造化 ~技術の見える化と共有化~
- ② イノベーション構想 ~未来を生み出す価値革新~
- ③ 技術・知財戦略デザイン ~強い事業へ向けた競争優位の構築~
- イノベーションチームのマネジメントとリーダーシップ
- ① チームビジョン ~志をたてる~
- ② ワイガヤ ~本質的な問いを前向きに突き詰める~
- ③ 振り返り ~気づきを活かす~

### 3. 技術イノベーター育成における経営者の役割

- 経営者・管理者の役割は組織文化づくり
- 組織文化は重要な経営資源
- イノベーションを促進する組織文化、阻害する組織文化
- 行動の積み重ねが組織文化をつくる
- ~組織文化は、スローガンや掛け声ではつくりだせない~
- 経営者の役割は、評価ではなく支援
- 現状から一歩踏み出し、挑戦する人が報われる会社へ

### 4. 事例紹介

裏面もご覧下さい! 一枚のパンフレットで  
2種類のセミナーをご案内しております。